

# 避難のススメ

災害時の身の危険が差し迫った状況では、市から発令される避難情報をもとに、落ち着いて避難をしましょう。

## !**避難とは難を避けること、つまり安全を確保すること。**

- 安全な場所にいる人は、避難する必要はありません。

## !**警戒レベル3で避難に時間がかかる人は避難を開始です。**

- 警戒レベル3で高齢者や障害者など避難に時間がかかる人は避難を開始してください。

### 住民がとるべき行動

### 行動を促す情報

警戒レベル

1

防災気象情報に注意し、災害への心構えを高める。

◆早期注意情報  
(警報級の可能性)

2

避難経路、ハザードマップ、避難情報の確認など、避難に備え自らの避難行動を確認する。

◆注意報  
氾濫注意報

3

避難に時間がかかる高齢者などの要配慮者は避難を開始する。

◆警報 気象警戒情報  
高齢者等避難

4

災害が発生する恐れが極めて高い状況等で、近隣の安全な場所への避難や建物内の垂直避難をする。

◆土砂災害警戒情報 気象危険情報  
避難指示

5

既に災害が発生している状況であり、命を守るために直ちに身の安全を確保する。

◆特別警報 気象発生情報  
緊急安全確保

警戒レベル4で  
全員避難！！

警戒レベルは、水害や土砂災害に備えて住民がとるべき行動をお知らせするために5段階にレベル分けしたもので、自治体が避難情報と併せて出す情報です。

